

秒読みの米中貿易戦争、ジレンマに苦しむ習近平指導部（アジア特Q便）

2018/06/25

QUICKは「アジア特Q便」と題し、アジアの専門家による独自の視点をニュース形式で配信しています。今回は、日本総合研究所理事の呉軍華氏が中国の習近平指導部のジレンマについてレポートします。

トランプ米政権の関税引き上げ圧力に対し、中国の習近平指導部はこれまでに両手を使って対応してきた。すなわち、外交部や商務部といった関連官庁に抗議の声明文や対抗措置を発表させつつ政府系メディアを中心に屈服しない強硬姿勢をアピールする一方、市場開放の拡大や投資環境の改善などをめぐって新たな施策を打ち出してきた。

直近の例でみると、500億ドルの中国の輸入品への追加課税に関するトランプ政権の決定に対する報復措置が発表されたのとほぼ同時に、国務院（政府）は6月16日に「外資の積極的利用によるより高い質の経済発展を促すための若干措置に関する通達」を公表した。

その背景には相当程度の譲歩をしてでも米国との貿易戦を避けたい一方、社会一般に対して、中国がすでに米国に「目には目を歯には歯を」で太刀打ちできる力を持つまでに台頭してきたことをアピールしたい、あるいはアピールせざるを得ないという習近平指導部の抱えているジレンマが見え隠れしている。改めて強調するまでもなく、こうしたジレンマを抱えての政策運営は米中関係の進展次第で大きなリスクに転じかねない構造を内包している。

米国との貿易戦を避けたい最大の理由は経済にある。世界第2の経済大国としての中国のGDPに占める対米輸出の比率が低いことを根拠に、米国との貿易戦による経済的影響が限られているとの主張が中国国内だけでなく、日本でもよく聞かされる。

たしかに、GDPに占める比率だけをみると、そういえなくもない。ちなみに中国国家統計局の発表した統計に基づいてみると、2017年のGDPに占める対米輸出の比率は3.3%程度だった。これもあって、500億ドルの中国輸入品に25%の追加関税を課すとのトランプ政権の決定が公表されたのを受けて、中国がただちに同規模での報復措置を打ち出したのかもしれない。

もともと、それ以外に、米国において対中貿易関連で膨大な利益関係者が群がっているために、トランプ政権が結果的に中国との貿易戦を断念せざるをえなくなるのではないかというような期待を込めての読みが、一部の中国の政策意思決定者の間であったのも確かだと思われる。

しかし実際は、中国経済に対する対米輸出のインパクトがもはやGDP比率だけで測られないようなレベルに達している。ここ10年来の中国を振り返って分かるように、米国からの継続的で巨大規模な黒字流入なしでは中国が世界最大規模の外貨準備を築くことができない。そして、これだけ規模の外貨準備があったからこそ、中国が世界最大規模のマネーサプライを続けてもこれといったインフレに悩まされず、それなりの成長ペースを維持することができたと言って過言ではない。

こうした事情に十分な認識を持っているからこそ、習近平指導部が市場開放や対米輸入の拡大といった譲歩に踏み込んでまで米国との貿易戦を避けようと決意したのであろう。ちなみに、6月2日から3日にかけて北京で開かれた第3回目の米中通商協議において、中国が対米輸入を年間で700億ドル増加する意向を示したといわれる。対米貿易黒字を2年で2000億ドル削減しようとするトランプ政権の打ち出した数値目標を念頭に出したプロポーズだとみてよからう。

オバマ政権までの米国であれば、ここまでの歩み寄りをすれば、米中関係の振り子はまた安定方向に向かうことになるが、今は難しい。トランプ政権にとって、貿易赤字の削減が通商問題で対中圧力を強化する目的の一つであっても、決して主たる目的ではないからである。

市場経済の恩恵を享受しつつも巨大な国内市場をえさに市場メカニズムに反する強制的な政策措置によって自らの利益を拡大してきた中国の成長モデルそのものが、貿易戦を仕掛けるに当たってのトランプ政権の主たる目的になっているなかで、習近平指導部にとって、ナショナリズムをあおることによって権力基盤の強化を図りつつも輸入拡大を中心とする限定的な譲歩によって対米関係の安定を図れるというような環境は存在しない。

しかしその一方、習近平指導部にとっては現体制の維持を支えた成長モデルの放棄が決して選択肢になり得ない。トランプ大統領が追加課税対象の中国輸

入品の規模が 500 億ドルから 2500 億ドル、ひいては 4500 億ドルに膨らませる可能性をちらつかすようになった状況のもとで、習近平指導部が果たして沸騰しつつある国内のナショナリズムに配慮しつつ米国との貿易戦を避ける道を見出すことができるのか。習近平指導部の対応にますます目が離せなくなっている。（本稿は 6 月 20 日執筆）